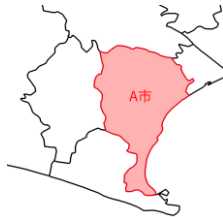





災害事例ID		2000-07-07_N3-088j_RLxxxx_JP14205-015923-13			範囲精度 *2  <b>A</b>	
現在の自治体名*1		神奈川県 藤沢市 (地方公共団体コード: JP14205) 代表点座標: 35.33894, 139.491116				
災害名称		気象庁:平成12年大気の状態不安定、台風第3号				
災害の種類		風水害(洪水, 台風), 斜面災害(表層崩壊)				
自然現象		風水害	気象現象:台風0003号 期間降水量:151 mm, 地点:南消防署(平成12年7月7日 19:00 ~ 平成12年7月8日 6:00)			
発生時期	発生日	2000年7月7日(平成12年7月7日)				
	災害の継続期間	2000年7月7日(平成12) ~ 2000年7月8日(平成12) (発生期間)				
被害詳細	建物被害	浸水被害	床下浸水	2棟		
	インフラ	道路		2箇所	その他	2箇所
出典資料		藤沢市消防本部(2009):消防年報2009年(平成21年)版, p119.				

\*1:2013(平成25)年1月1日時点

災害事例ID		2000-07-07_N3-088j_RLxxxx_JP14205-015923-13	
風水害	気象現象	台風0003号	
	期間降水量	151 mm, 地点:南消防署(平成12年7月7日 19:00 ~ 平成12年7月8日 6:00)	
斜面災害	発生箇所数	表層崩壊	1箇所

\*2：範囲精度の解説

範囲精度	事例の地理的な範囲の用例	事例範囲のイメージ
A	事例レコードの地理的範囲と災害統計値の集計エリアとが同一。	
B	事例レコードの地理的範囲(現在のA市)は、災害発生当時の旧市町村エリアよりも大きいため、実際には災害が発生していない地域も含む。	
C	出典資料に事例レコードの地理的範囲に関する記述が無く、正確な範囲が不明。(例:非常に古い災害、河川の流域)	
D	事例レコードおよびその周辺地域(隣接自治体までの範囲)を含む範囲で、かつ、事例レコードの範囲に関する情報を抽出できない。この場合、事例レコード内での被害状況は事実よりも過剰な記述となる。	
E	事例レコードを含む広域(郡、県、山麓レベル)の範囲で、かつ、事例レコードの範囲に関する情報を抽出できない。	<p style="text-align: center;">県・地方単位</p>